



越谷町が越谷市になったころ(昭和33年)、夏に32℃ほどになると非常に暑く感じましたが、今では35℃を超える日も珍しくなくなりました。ヨーロッパでは40℃を超えた日もあったようです。マスコミは「災害級の暑さ」などと表現するほどです。屋内にいても熱中症の危険があります。十分にご注意ください。

千百年余の信仰を集めるお地藏様

市域の北西部、野島の浄山寺のご本尊、^{もくぞうしぞうぼさつりゆうぞう}「木造地藏菩薩立像」が今月24日に御開帳になります。東日本大震災で破損した足を修復するために調査したところ、9世紀の作であることがわかり、国の重要文化財に指定されました。(平成28年8月)今回は平成30年に行った修復後初めての御開帳です。

前傾姿勢は人々に近づこうとしているのでしょうか。

髪線の特徴が平安初期の形を表しています。

幼児のような唇。後世(十一世紀)のものとは明らかに異なります。

流れるような衣紋は天平時代の影響が残る平安初期の様式です。

彩色が少し残っています。

* 櫃(かや)の一木造です。 * 像高91.2cm。
* 天台宗開祖・最澄の弟子の一人だった慈覚大師円仁が貞観2年(860年)に野島に慈福寺を建立し、この地藏菩薩像を彫ったと伝えられています。この寺はその後曹洞宗に改宗され、さらに徳川家康によって浄山寺と改められました。安産・子育てのお地藏様として信仰されています。

お地藏様が彫られた平安初期(9~10世紀)の世の中

摂関政治と新たな階層の出現

慈覚大師が慈福寺=現浄山寺を建立した頃、都では応天門の変が起きました。藤原氏が他氏を排斥しながら摂関政治を進めていった時期です。藤原氏が莫大な資産を手に入れていく一方で、中小貴族の中には地方に下る者も増えました。その地方ではすでに班田収授法は崩れ、私有地に自分の名を冠した有力農民が武装し始めていました。この武装地主はやがて“武士”となっていきました。

関東には朝廷の東北経営の^{べいたん}兵站基地(前線に軍事物資を送る基地)としての役割があり、そこでは^{ふしゅう}俘囚(服属した蝦夷)の管理もしていました。「延喜式」による)このような状況下の10世紀中頃、常陸国(茨城県)での土地争いから発展した反乱で、平将門は新皇を名乗って関東一帯を勢力下に置きました。同じ頃、瀬戸内でも藤原純友の反乱があり、これら武士の反乱を鎮圧したのもまた武士でした。

このような時代、以前からの奈良仏教の抵抗も大きい中で、慈覚大師は天台密教の布教に努めて関東や東北を巡りました。仏教が庶民の生活の中に広く深く浸透していくのはもう少し先のことですが、このような時代のうねりの中で彫られた地藏菩薩立像は、地域の人々の心の拠り所となっていたのではないのでしょうか。

様々な時代が重なって 大道遺跡の発掘

前号で中学生の発掘参加の様子をご紹介しましたが、その大道遺跡の現地説明会が先月 25 日に行われました。夏休みでもあり、親子で参加された方もいらっしゃいました。大道遺跡には平安時代から中世・戦国期、そして近世（江戸期）の各時代の遺構が重なっています。中世以前の市域の史料がとても少なく、断片的にしかわかっていません。当遺跡



の様子、その隙間を埋めて繋ぐ史料の一つとなります。

今回も見つかった幅 9m の大溝は、昨年秋に発掘された溝と（「古民家だより」No.4 をご参照下さい。）繋がっているようです。この大溝は戦国期に構築されたもののようですが、目的は定かではありません。今後の調査で明らかになるかもしれません。

説明会に参加した小学 4 年生の女の子は、「昔の生活の跡や当時の食器が見られて良かったです」と、はにかみながら話してくれました。



昔の人への共感

土間作り体験（7月25日：旧東方村中村家住宅）

「土間」という部屋・空間は現代住宅ではほとんど見られません。土間の役割を学び三和土の床を作る親子参加（小学生 12 名、保護者 7 名）の体験活動が行われました。土間には家人の出入口、台所の他に生産の場としての機能が

ありました。粘土のほかニガリや石灰を混ぜてたたいて作った床に、想いを深くした人もいたようです。ニガリは豆腐にも使われていることを知っている児童もいました。また、「繋ぎ手」という木材同士を結合する古来の技術に親子で目を輝かせている姿も見られました。

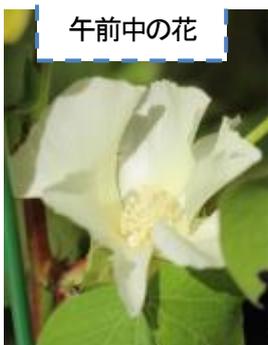


お子さんの感想の中に「たたくのが大変でした。昔の人は、広い床をこんな大変な思いをして作ったことがわかりました」という文がありました。当時の人々、この住居を作った人々への共感がこめられています。材料の準備や技術指導をしてくださった水谷工務店の皆様にも感謝申し上げます。

花が咲きました

「古民家だより」No.9 でご紹介した“農作物”の花が咲きました。（8月上旬）

午前中の花



午後 4 時頃の花



午後 6 時頃の花



蕾は朝開花すると夕方には薄いピンクがかかった色になり、やがて色が濃くなると一日で終わってしまいます。芙蓉と同じアオイ科の植物です。

花が終わった個所には実がついています。

さて、この農作物は…